

# 市長がスペシャルゲスト! 「市職員採用WEB相談会」を開催しました

4月14日から計6回にわたり、市職員(大卒程度区分)を目指す方を対象に職員採用WEB相談会を開催しました。

相談会では、オンライン会議アプリ「Zoom」を使用し、採用試験の説明はもちろんのこと、市役所ではどんな仕事をしているかなど、参加者の疑問に、人事課職員が自身の体験を交えながら直接答えました。



市の取り組みを説明する職員

また、最終回となる4月21日には、佐々木市長がスペシャルゲストとして参加しました。

突然のことに参加者は驚いていましたが「コロナ禍での観光対策は?」「市が実施している子育て施策は?」「採用にあたって求める人材は?」などの質問を投げかけ、市長はそれぞれの質問に対し、自らの考えを熱心に伝え、活気に満ちた相談会となりました。



WEB相談会参加者に話しかける市長

市長コラム  
にも掲載!

情熱があり、課題に  
チャレンジできる職員  
を求めます!

大卒程度区分の申し込みは終了しましたが、高卒・短大卒程度の採用試験は9月中旬に行う予定となっています(広報ごしよがわら7月号に掲載予定)。

失敗を恐れず、積極的に地域課題に取り組む意欲のある方は、ぜひ採用試験にお申し込みください。

問い合わせ先…人事課 内線2152

## 今月号の表紙

近年、よく耳にするドローンは「無人航空機」の総称で、色々な分野での活用が進んでいます。

今月号の表紙は、市が保有するドローンを用い「日本さくら名所100選」に選ばれる芦野公園の桜を撮影しました。上空からの撮影ということで、地上からとは異なる趣のある1枚となりました。

ドローンは、大規模災害発生時の救助救出活動や復旧活動などにおいて、情報収集や状況確認などの作業効率の向上や安全性の確保に大変有効です。当市では、



空撮に使用したドローンとコントローラー

## 〔より身近な存在に ドローンの活用〕

令和元年7月にJ U A V A Cドローンエキスパートアカデミー青森校と災害時におけるドローンの運用について支援協定を締結し、災害時の体制の強化を図っています。

ドローンを取り巻く技術の進歩は目覚ましく、今後はより幅広い活用が期待されています。当市でも、防災はもちろん、さまざまな分野において効果的な活用方法を検討していきます。



令和元年10月に行われた市の防災訓練でドローンを操縦した市長